

小説

『仙台真田氏物語』 —幸村の遺志を守った娘、阿梅—

を読む

【日時】平成28年

12/4(日)

午後1時30分開演
(午後1時開場)

【会場】宮城県蔵王町

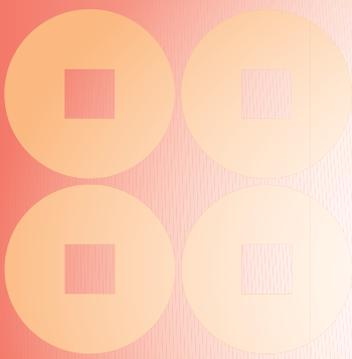
ございんホール

蔵王町ふるさと文化会館
(TEL: 0224-33-2018)

予約不要

入場無料

全席自由



絵：大矢正和氏

【プログラム】

第1部 仙台真田氏の歴史解説

講師：早川知佐氏 13:30 ~ 14:00

第2部 対談 小説『仙台真田氏物語』を読む

講師：堀米 薫氏・早川知佐氏 14:10 ~ 16:00

【講師紹介】



堀米 薫氏 児童小説作家 『仙台真田氏物語』著者

福島県出身。宮城県角田市で農業のかたわら児童小説の創作を続ける。『チョコレートと青い空』（そうえん社）で日本児童文芸家協会新人賞を受賞。『あきらめないことにしたの』（新日本出版社）で第2回児童ペン賞大賞を受賞。本対談の主題となる『仙台真田氏物語』は、堀米氏にとって初の歴史をテーマとした作品である。



早川知佐氏 歴史プロデューサー 『六龍堂』主宰

東京都出身。『歴史で地域活性化=日本を元気に』をモットーに、歴史観光アドバイザー、イベント企画、歴史及び地域活性化に関する講演、執筆活動など幅広く活躍。全国各地の歴史で地域振興を目指す人々との親交もあつく、様々な策を授ける『現代の軍師』。真田幸村公を愛することにかけは人後に落ちない。信州上田観光大使。



児童小説
仙台真田氏物語
—幸村の遺志を守った娘、阿梅—
堀米 薫・著
大矢正和・絵

日本一の兵・真田幸村の娘、阿梅。激動の人生の果てに彼女が得たものは？
大人にも読んで欲しい感動の歴史秘話！

全国書店にて

好評発売中!

四六判 1,500円+税 (株)くもん出版